

認証の詳細

<とび箱用踏切板>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

製造設備	技術上の基準
1. 切断加工設備	1. 適切に切断加工ができること。
2. 切削加工設備	2. 適切に切削加工ができること。
3. 研削加工設備	3. 適切に研削加工ができること。
4. 穴加工設備	4. 適切に穴加工ができること。
5. 塗装設備	5. 適切に塗装ができること。
6. 組立設備	6. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。

ただし、切断加工設備、切削加工設備、研削加工設備、穴加工設備、塗装設備及び組立設備で製造される部品の製造技術の状況により、製造することが適切であると製品安全協会が認める者から当該部品の供給を受ける者であって、製品安全協会が認める者は、当該設備の一部若しくは全部を備えることを要しない。

表 2 : 検査設備基準

検査設備	技術上の基準
<p>1. 弾性試験設備</p> <p>2. 含水率測定設備</p> <p>ただし、弾性試験技術の状況により試験することが適切であると製品安全協会が認める者に定期的に当該試験を行わせている者であって、製品安全協会が認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	<p>1. 弾性試験機（2940N（300kgf）及び4410N（450kgf）の荷重を1分間加えることのできるもの）及び鋼製あて板（直径100mm、質量15kgのもの）を備えていること。 変位量測定機器（ダイヤルゲージ、ハイトゲージまたはこれと同等以上の精度のもの）を備えていること。</p> <p>2. 電気抵抗含水率計または日本工業規格 Z 2102 木材の平均年輪幅・含水率及び比重測定法 3 に規定する含水率測定用の試験装置を備えていること。</p>

表3：型式区分（ロット認証と共通）

要素	区分
種 別	(1) I形のもの ¹⁾ (2) II形のもの ²⁾ (3) III形のもの ³⁾
弾性材の材質	(1) 木製のもの (2) 鋼製のもの (3) FRP製のもの (4) ゴム製のもの (5) その他のもの

注1) I形：長さ1200mm, 幅600mm, 高さ180mm以上220mm以下のもの

2) II形：長さ1200mm, 幅600mm, 高さ150mm以上180mm未満のもの

3) III形：長さ1000mm, 幅500mm, 高さ150mm未満のもの

表 4 : 型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請手数料 5,500 円/型式 (税抜 5,000 円/型式) ※ 外国からの送金の場合は、税抜の手数料 です。 	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
委託検査機関	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般財団法人 日本文化用品安全試験所 ・ 型式確認試験手数料 36,300 円 (税抜 33,000 円) 	委託検査機関が案内する 方法によりお支払い願 います。

・ 手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・ 委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	検査試料の 数
型式確認試験の申込先	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般財団法人 日本文化用品安全試験所 <大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL. 072(968)2226 FAX. 072(968)2221 	1 台/型式

表 6 : 型式確認試験の有効期限

適合日より 4 年間

表7：工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図に示す協会支給ラベルを製品本体の裏面の見やすい箇所に貼付します。台紙の寸法は37mm×37mmです。 ラベルは、シートタイプ、交付単位は20枚です。</p> <div data-bbox="815 533 1098 801" style="text-align: center;"> </div> <p>表示を行うためには、Webからログイン後「SGマーク表示数量申請」を行い、表8に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所にSGラベルを送付します。</p>

表8：工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>165 円/台（税抜 150 円/台）</p> <p>※ SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。 ※ 外国からの送金の場合、税抜の手数料です。</p>	<p>三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT</p>

表9：SGマーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

購入日より3年間

2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表10：ロット認証の委託検査機関

委託検査機関は選択可能です。

名称	送付先	検査試料の数
ロット認証の申込先	◆一般財団法人 日本文化用品安全試験所 <大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL. 072(968)2226 FAX. 072(968)2221	1個/型式
	<東京事業所> 〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4 TEL. 03(3829)2515 FAX. 03(3829)2549	

表11：ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先、備考
一般財団法人日本文化用品安全試験所	(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表5と同じ） 36,300円（税抜33,000円） (2) 同等性検査（①+②+③） ① 165円/個（税抜150円/個） ② ロットの大きさ毎の額 650以下：11,000円（税抜10,000円） 651～1,600：16,500円（税抜15,000円） 1,601～4,000：22,000円（税抜20,000円） 4,001～10,000：33,000円（税抜30,000円） ③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）	委託検査機関が案内する方法によりお支払い願います。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図に示す協会支給ラベルを製品本体の裏面の見やすい箇所に貼付します。台紙の寸法は 37mm×37mm です。</p> <div data-bbox="815 770 1098 1043" style="text-align: center;"> </div> <p>協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。</p>

【作成・改正履歴】

2021/6/1 : 新規作成